

**GOTENBA
LIONS
CLUB**

55

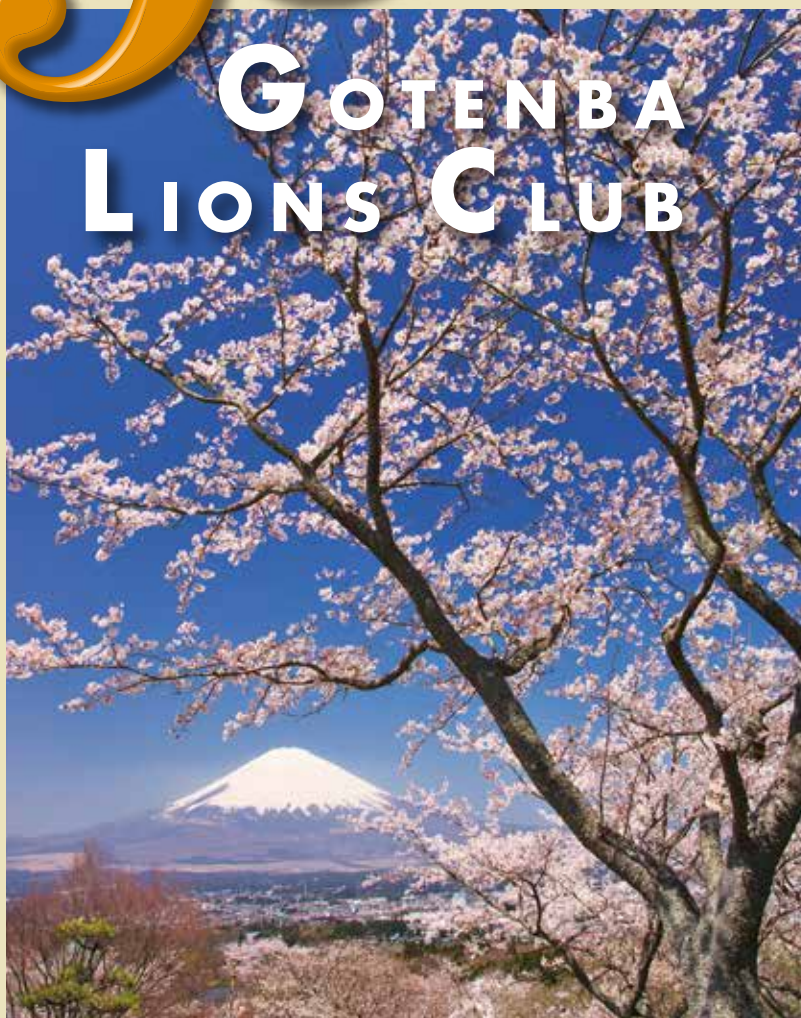
2016.4.3



55



GOTENBA
LIONS CLUB



The
International Association
OF
Lions Clubs
CHARTER

To All to Whom These Presents Shall Come:
GREETING

Row Ye that The International Association of Lions Clubs
has granted, and by these presents does grant to the Members,
whose names are hereunto affixed, and to all regularly elected
members and their successors, this Charter, fully constituting them
a Local Club, under the name and title of
THE LIONS CLUB OF

Gotenba

Located at Gotenba, Shizuoka, Japan with all the rights and privileges given
to members of The International Association of Lions Clubs, according to
the rules and regulations of the Constitution and By-Laws of The International
Association now in force, or hereinafter enacted.

This Charter shall be in full force and effect from the day of the date hereof,
and for such time as the Members of the Local Club shall conform to the laws
and rules of The International Association. Otherwise this Charter shall be revoked.

In Witness Whereof The International Association
of Lions Clubs has authorized its President and
Secretary to affix their signatures, and caused
the seal of the Association to be hereunto affixed this 16th
day of November in the year of our Lord 1960



W. R. Bird

Secretary

Linis E. Davis

President

Charter Members

SAKAE ETO SYOHEY FUJITA KANJI HASHIMOTO ISHIO HIRAGA
KATUTOSHI IMASAKA KONJIRO ISHIKAWA SEIJI KANAZAWA KAMEO KATO KOO KATO
FUJIO KATSUMATA HARUICHI KATUMATA KYOTARO KATUMATA SABURO KATUMATA TADASHI KATUMATA
TEIJI KATSUMATA TOSHIO KATUMATA YOSAKU KOBAYASHI KIICHI NAKAGAITO KUNIHICO NAKAJIMA
KYUSAKU NAKAMURA MOTOE NEGAMI SHUN-ICHI NEGAMI YOSHITSUGU NONAKA MOTOJI SAITO
NORIE SATO SEISAKU SATO YUKICHI SERIZAWA IORI SUGANUMA TUNEJIRO SUGIYAMA
HIDEO TAKAHASHI FUMIMARO TAKAYAMA HIDEAKI TAKAYANAGI HEICHI UEMATU TOKUO YAMAZAKI

認 証 状

御殿場ライオンズクラブは沼津ライオンズクラブの最初の子クラブとして又、日本で212番目、静岡県で7番目のクラブで1960年10月25日結成、翌年5月14日にチャーターナイトを挙行し、以来55年を迎えることが出来ました。

CN55 周年記念式典次第

日時 2016 年 4 月 3 日 (日) 16:30 より

会場 御殿場高原ホテル

- | | | |
|------------------------|-------------------|----------|
| | 司 会 | 芹沢 ゆみか |
| | 幹 事 | L. 塩川 講吉 |
| 1. 開会宣言並びに開会のゴング | 会 長 | L. 山本 保男 |
| 2. 国旗に敬礼 | | |
| 3. 国家並びにライオンズヒムの歌斉唱 | | |
| 4. 物故ライオン並びに尊き献眼者に対し黙祷 | | |
| 5. 来賓並びに地区役員の紹介 | 第2副会長 | L. 矢後 芳博 |
| 6. 参加クラブの紹介 | 第2副会長 | L. 矢後 芳博 |
| 7. 歓迎の挨拶 | CN55周年記念式典実行委員長 | L. 鈴木 和夫 |
| 8. 会長挨拶 | 会 長 | L. 山本 保男 |
| 9. 記念事業の発表及び目録贈呈 | 第1副会長 | L. 小野田良夫 |
| 10. 会員表彰 | 会 長 | L. 山本 保男 |
| 11. 来賓祝辞 | 御殿場市長 | 若林 洋平 様 |
| | 静岡県アイバンク理事長 | 堀田 喜裕 様 |
| | 3 R ・ 3 Z ・ Z C | L. 長島 晃一 |
| | スポンサークラブ 沼津 LC 会長 | L. 後藤 行宏 |
| | 姉妹提携クラブ 小松 LC 会長 | L. 近江 修三 |
| 12. 祝電披露 | | |
| 13. ライオンズ・ローア | 名誉顧問 元ガバナー | L. 山崎 勝正 |
| 14. 閉会宣言、閉会のゴング | 会 長 | L. 山本 保男 |

祝 辞

御殿場市長

若林 洋平



御殿場ライオンズクラブが、CN55 周年を迎えられますことを心からお慶び申し上げます。

会員の皆様におかれましては、55 年という長い歩みの間、常にライオニズムの高揚に務められ、歴代会長の卓越したご指導のもと、輝かしい活動を実践してこられました。そのご功績に対し深甚なる敬意を表する次第であります。

この間、およそ 40 年に及ぶ献眼活動の推進をはじめ、富士山御殿場口新五合目における「百年の計・富士山に緑を返そう」運動、青少年健全育成活動、移動図書館ライオンズ号の寄贈など、多種多様な奉仕活動を通して地域に貢献されておりますことに対しまして、市民を代表して深く感謝を申し上げます。

近年、社会情勢は少子高齢化の進行と人口の減少傾向などにより著しい変化を見せております。地方の創生が提唱される中、本市も、この 4 月より新たな第 4 次総合計画の将来都市像として「緑きらきら、人いきいき、交流都市 御殿場」を掲げ、その実現に向けて諸施策を展開してまいります。今後とも、見識高く友愛の精神に溢れたライオンズの皆様方のより一層のご支援ご協力をお願いするものであります。

結びに、この CN55 周年という意義深い節目を契機に、御殿場ライオンズクラブのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

334-C 地区ガバナー

松本 巖



日本の象徴「霊峰富士」を間近に頂き、御殿場ライオンズクラブにおかれましてはチャーターナイト 55 周年をお迎えになり、誠におめでとうございます。

貴クラブは 1960 年、沼津ライオンズクラブのスポンサーにより地区順位 7 番目のクラブとして結成された、由緒ある歴史を持つクラブであります。

常にライオンズクラブ国際協会の推進する奉仕事業に率先参加され、県東部のライオンズクラブはもとより、地域社会のリーダーとして今日の日をお迎えになりました。

ある時は近隣クラブと共に「献眼」という大きな事業に、ある時には「百年の計・富士山に緑を返そう」として壮大な環境保全事業に、そして家族会員の増強等大きな貢献をなされ、他クラブの模範ともなる先進性と積極性を備えた活動をしてこられました。

今、ライオンズクラブ国際協会は設立より 99 年を迎え、新たな世紀を築くべく様々な改革を模索しております。このような時、貴クラブのような歴史あるクラブが全地球的な奉仕の道の先頭に立ち、模範となって活動していくことが果たすべき役割といえるのではないのでしょうか。

現在、会員数で日本はアメリカを至近にとらえ、追い抜こうとしています。国際協会にとっては新たな 100 年、貴クラブにとってはチャーターナイト 60 周年へ向かう道ですが、OSEAL にとり、日本にとっても意義ある節目の年であります。

貴クラブに於かれてもこの 55 周年の年を栄光のある年としてさらに発展を遂げられますよう心より祈念申し上げて祝辞とさせていただきます。

祝 辞

3R・3Z・ZC

長 島 晃 一



この度は、御殿場ライオンズクラブ CN55 周年誠にありがとうございます。

さて、本年度は日本のライオンズクラブで二人目となる山田實紘国際会長を誕生させ、また次年度にはライオンズクラブ国際協会が 100 周年を迎える大変記念すべき年でもあります。

振り返ってみますと、御殿場ライオンズクラブ設立当時 1960 年は終戦後 15 年しか経っていないまだまだ大変貧しい時代であったと思います。そんな時代に、御殿場に国際的ボランティア団体「ライオンズクラブ」を設立させたチャーターメンバー 34 名の名前が認証状にローマ字で記してあります。その中に元ガバナー L. 山崎勝正のご尊父山崎徳男様、L. 菅沼弘のご尊父菅沼伊織様の名前が載っていることも御殿場ライオンズクラブ 55 周年の歴史を大いに感じるところでもあります。

現在クラブメンバー数 189 名(家族会員を含む)は、日本ライオンズクラブ 3,120 クラブの中で 5 番目に位置しており、名実ともに伝統ある素晴らしいクラブに成長されていることがわかります。今まで行われてきた数あるアクティビティの中でも「百年の計・富士山に緑を返そう」「献眼運動」は市民の皆様にもご支援をいただき、しっかり地域に根づいている立派なアクティビティだと確信しております。

結びに CN55 周年という節目を契機に、御殿場ライオンズクラブのますますの発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げお祝いの言葉といたします。

沼津ライオンズクラブ

会長 **後 藤 行 宏**



御殿場ライオンズクラブ CN55 周年を迎えられおめでとうございます。スポンサークラブを代表して心よりお慶び申し上げます。

貴クラブにおかれましては、1960 年に 34 名で結成し日本順位 212 番目のクラブとして認証されました。爾来 55 年地域社会と密着したきめ細かな奉仕活動を実践され、数多くの輝かしい活動実績を積み、益々その活動にご努力とご精進をされておられます。またその間に 3R 内に裾野 LC と小山 LC をスポンサーして、3R-3Z のリーダークラブとして世界遺産の富士山の麓みくりやの地でご活躍され、大きな功績を上げていることに敬意を表します。

奉仕活動としては「百年の計・富士山に緑を返そう」という壮大な計画のもと、富士山に緑を取り戻す為に植樹をメンバー全員の手作りで 25 年以上にわたり継続して実施し、富士山の環境保全に貢献しています。またアイバンク献眼運動にも積極的に取り組み毎年多くの献眼登録と献眼提供の実績を上げています。その他にも青少年育成事業、社会福祉支援活動などの事業に取り組み、地域に密着して地域の皆様に認められる奉仕活動を地道に継続されていることは素晴らしい事だと感じています。

貴クラブには 55 年の歴史と伝統の上に立ち「不易と流行」を意識し、これからの時代に求められるライオンズクラブとして更なるご発展とご活躍されますとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



小松ライオンズクラブ
会長 **近江修三**

本日ここに、歴史と伝統に培われた御殿場ライオンズクラブ様がCN55周年の記念式典を盛大に開催されますことは、この上ない喜びであり、心よりお祝い申し上げます。

また、半世紀の永きにわたり、社会奉仕に精進され地域の発展に寄与されて来られた数々のアクティビティに、姉妹クラブとして改めて敬意を表する次第であります。特に「百年の計・富士山に緑を返そう」のスローガンの下、繰り広げられるバッコヤナギの植樹は広く全国に知れ渡るところであり、深く感銘を受けております。

貴クラブとのご縁は、日本の霊峰“富士”と加賀の霊峰“白山”とお互い霊山を抱え、さらに自衛隊の基地を有するというご縁で1985年3月に姉妹提携の調印をさせて頂きました。以来、相互の周年式典の訪問、さらに5年毎の姉妹提携記念交流会等30年以上に及び交流を通じ、深い絆と友情の輪を広められましたことにも心より感謝を申し上げます。

また、一昨年浜名湖で開催いたしました記念交流懇親会、翌日のゴルフ組、観光組に分かれての交流会は記憶に新しいところであり、今後とも続けて行きたいと考えております。

今年度の小松LCの活動スローガンは、「高めよう 清く正しく みんなの絆」であります。これは、我々ライオンズクラブの基本理念は「ウィ・サーブ」我々は奉仕する！であります。一人ひとりの力は小さくともみんなが同じ思いで力を一つにすれば大きな事業をやり遂げることが出来る。そのために、清く正しい心で絆を深めることが大切であると考えて決めました。

奉仕を待っている人がいる限り、奉仕を受ける団体がある限り、私どもは胸に掲げたL字の誇りを勇気と叡智を持って「粹に」社会奉仕に精進して行きたいと思っております。

終わりに、本日のCN55周年の式典を契機に、御殿場ライオンズクラブ様が更なる飛躍をされますことをご祈念申し上げますとともに、会員各位のご多幸ご健勝をこころからお祈りし、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、まことにおめでとうございます。

小松LC・御殿場LC 豆知識

	小松LC	御殿場LC
結成	1958年11月19日	1960年10月25日
認証状伝達式	1959年6月16日	1961年5月14日
チャーターメンバー	30名(在籍者0)	34名(在籍者0名)
ガバナー	1978年7月 ～1979年6月 故 L.国分 茂保	1997年7月 ～1998年6月 L.山崎 勝正
現在会員数	55名	188名
姉妹提携日	1985年3月20日	(今年度提携31年目)

小松市の紹介

人 口 約108,300人

歴史の街

* 安宅の関

智 仁 勇 勸進帳物語

「打つに重たい金剛杖を あげりゃホロリと松の露」

「幸い逢う瀬の 一目の関を 通す富樫の男伊達」

「耐えて忍んで 心も打たれ 目指す奥州主従の道」

* 芭蕉が好んだ街

「しほらしき名や小松吹く萩すすき」

* 加賀藩主 前田利常

小松市の文化遺産や伝統産業(九谷焼・小松絹)の保護奨励

祝 辞

御殿場ライオンズクラブ
会長 **山本 保男**



世界文化遺産 信仰の対象と芸術の源泉 霊峰富士の麓 御殿場ライオンズクラブが CN55 周年を迎えました。

富士山には知る人は多くいませんが、貴重な高山植物の白花エンレイソウや、みヤマモジズル、かもめ蘭、など小さくて華麗な花が自生しています。緑きらきら、人いきいきの御殿場に来賓各位並びに、スポンサークラブ、姉妹提携クラブ、ブラザークラブの皆様のご臨席を頂き CN55 周年の記念式典が開催できますことは、メンバー一同、無上の喜びであります心より御礼申し上げます。

御殿場ライオンズクラブの結成にご尽力いただいた諸先輩ライオン、後輩ライオンを育てて下さった長期在籍者ライオンに感謝申し上げます。

一つに 百年の計・富士山に緑を返そう、「運動」26 年継続のこの運動は御殿場市立西中学校の生徒さんと、五十雀山歩会、玉穂財産区の役員様、御殿場市、静岡県の皆様や他のボランティアのお手伝いを頂き総勢 300 人規模で植栽をしています、現在までに植付けられた本数は

- 1) バッコヤナギ 44,689 本
- 2) イタドリ 2,070 株
- 3) フジアザミ 13,550 株

今、私たちが環境を保全することにより、地球の未来を守り子供たちを守ることにしたいと思います。

二つに 独居老人ふれあい給食 28 年継続

三つに 献眼推進運動 40 年継続

平成 28 年 3 月 30 日までに 637 人に尊い献眼をして頂きました。

四つに 御殿場市ふれあい広場 32 年継続

以上のような奉仕活動を行っています。

今後も地域の要望にかなった奉仕活動を推進していきたいと思っています。

今、世界では紛争がたえずおこっています、宗教や民族間の問題であったりしていますが、人を幸せにするはずの文明の利器が使い方や考え方の間違いで人を苦しめる道具に使われています。自然界では地球温暖化で大洪水や、大干ばつが世界中で起こっています。食料不足や医薬品不足で子供たちが苦しんでおります、各地で起こっている紛争で苦しむのも老人や女性や子供たちです。

世界の人々が平和で幸せな暮らしが出来る様。
“We Serve”

公益財団法人静岡県アイバンク
理事長 **堀田 喜裕**



御殿場ライオンズクラブが CN55 周年を迎えられることを心からお慶び申し上げます。

眼のくろめの部分を角膜と申しますが、角膜疾患による視覚障害者にとって、角膜移植手術が重要であることは言うまでもありません。角膜移植手術を献身的な熱意で支えているのが、アイバンク活動です。アイバンク活動は、献眼、眼球摘出、斡旋から成っていますが、もちろん献眼がなければ始まりません。御殿場ライオンズクラブは、静岡県内の献眼推進活動の中心的役割をはたして来られました。クラブ発足後、累計で献眼登録者数 5,234 名、献眼者数 636 名を数えます。長年に亘るこうした顕著な活動に対して、平成 22 年度臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状が贈呈され、平成 26 年にはアイバンク活動に顕著な功績のあった個人、団体に贈られる今泉賞を受賞されています。

ライオンズクラブの Sight（視覚）を守る奉仕活動は、アイバンクから失明予防まで多岐にわたっているとお聞きしていますが、Sight を守る最も重要な貢献のひとつと考えます。御殿場ライオンズクラブのアイバンクへの協力は、献眼活動のみならず、献眼時の立会い、通夜・告別式への参列、厚生労働大臣感謝状伝達式等、きめ細かなものです。

私は眼科医なので、皆様のご努力によって、たくさんの患者さんが視力が回復したと喜ぶ姿を目の当たりにして来ました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。末筆ながらドナーとなられた故人、ご遺族の方に心から敬意を表し、御殿場ライオンズクラブの益々のご発展を心から祈念申し上げます。

座談会 CN55 周年を終えて…

出席者

L.勝俣幸雄(在籍40年)／L.勝又三郎(在籍35年)／L.山崎勝正(在籍39年)

会長 L.山本保男／CN実行委員長 L.鈴木和夫／CN事務局 L.外山恵市／司会・第一副会長 L.小野田良夫

L. 小野田) CN55 周年を終え次の 100 年に向かって進む中、55 年を振り返って次の 100 年に向かって先輩方からのアドバイスを頂きたいと思います。

L. 山本) CN55 周年ではお世話になり、ありがとうございました。各部会のみなさまには企画から実行まで全力を尽くしていただきました。実行委員長には準備委員会からはじまり大会当日まで常に指揮をとっていただきありがとうございます、感謝します。



L. 勝又三郎

L. 鈴木)

CN55 周年行事はおかげさまで無事に終わりご協力ありがとうございました。CN55 周年をどういう形にすればいいのか、準備委員会が直前会長 L. 渡邊功から指名された 9 名で検討することから始まりました。いろいろな意見がある中、50 周年以降に入会された会員が 1/3 を占めるので振り返る良い機会になるということで、先輩ライオンのあゆみを思い出し、これからのスタートにいかすべきだということで、今回 CN55 周年を実施させていただきました。

L. 山崎) いままで他クラブの周年行事もいろいろ行っておりますが、今回段違いの実行委員さんの苦労があってこそ、と感じた。ありがとうございました。ただあるクラブから、御殿場は毎回 5 年刻みでやっているのか？と聞かれたので「50 周年のときに東日本大震災があったので自粛をし、今回その代わりに盛大に開催した」という話をしたら、納得された。5 年刻みで大きなことをやっている、御殿場はお金が残っているのか？と言われるので、検討してもらって日本人の感覚としては 5 年よりも 10 年刻みがいいじゃないかという気が私はした。

L. 小野田) 御殿場の場合、5 年で開催している。35、40、55 周年という感じ。ただそれも考慮してみなさまの意見を聞いて次のステップとしていきたいということですね。

L. 勝俣) 私も 35 周年のときに大会委員長をやったが、そのときはただ歓迎の挨拶をするだけでした(笑)。

L. 勝又) 振り返ると、25 周年の時に会員は約 50 名、それが現在 99 名。途中の 25 周年のときエクステンション(クラブ分割)の話が出たが、それを蹴って御殿場独自でやって来たことが身を結んだ CN55 周年が大勢の会員で開催され、大変感激した次第です。やはり御殿場クラブは立派だとつくづく感じた次第です。

L. 外山) 本当にみなさまのお力のおかげで成功に終わったと思います。先輩からいろいろ話をいただき、勉強させていただきました。5 年毎の周年行事は、お金がからない方法も工夫してやりたいと思います。竹の節ではないが、こういう形でみなさまと仲良くこれからも周年行事を重ねていきたいと思っています。



L. 勝俣幸雄

L. 山崎) 目一杯予算を使ってあとが大変なんてことがないように(笑)。若い人の話も聞きながら進めたらよいと思う。富士山例会のバッコヤナギの植樹が良い例だが、継続は力だということをアピールする必要がある。移



動図書館ライオンズ号もまったく同じような例です。

L. 勝俣) 御殿場クラブは会員数も多いのでだろうと思えばいろいろできる。ただあまりたくさんやると他所のクラブ(呼ばれる方)も大変だと思う。メンバーが多いこと

は非常に良いことだから、今後も会員拡充には力を入れてもらいたい。

L. 山崎) CN55 周年の反省会の資料をもっているが、こういうことを今までやっていない。これは素晴らしい企画です。60 周年に繋がっていくと思う。若い人の意見も聞きながらやってもらえばいい。実行委員のみなさまには頭が下がる思いですね。

L. 外山) 実行委員長が全員でやろうとみんなでやる気持ちを出してくれました。

…先ほどエクステンションの話が話題として出ましたが、これからのことを考えるとどうでしょうか？

L. 勝又) 御殿場は考えない方がいいよ。御殿場は 73 名くらいのメンバー数のときに、このまま 2 クラブに分けようという話はあったが、やはり分けちゃだめだなと反対した。一緒にやろうと。

L. 勝俣) ライオンズの仲間は一人じゃ奉仕ができないの。We serve だから。そういうのをみんなで納得してもらってやっていくことがいいね。これで仲間意識ができるし、みんなも同じような気持ちになるしね。



L. 山崎勝正

L. 勝又) 40 人くらいのクラブでも元気には見えるけど大変だよ。やっぱり 70～80 人いないとクラブ運営ってできないと思う。会社運営だって同じだよ。大人数でクラブ運営を上手にやろうというのが当時の考え。

L. 勝俣) 55 周年が終わって退会の申し出って今のとこない？ない？それなら良かったね。50 周年のときは 19 人辞めちゃった。

L. 小野田) 前から区切りがあるとその翌年は…って話がよく聞きますね。

L. 勝俣) 55 周年が終わって御殿場クラブが発展しているということ身をにしてみわかったと思う。

L. 勝又) 会員が増えてるってことはいいことだと思う。それに尽きるんだと思う。そうすれば知恵が集まって 50 人が 100 人になるからいいことができると思う。つくづくそう思う。

L. 鈴木) 今回の 55 周年をいろいろ考える中で、先ほど言ったように 50 周年以降に入会したメンバーに 60 周年に向けて、昔の苦労を知ってもらう機会を設けるべきだと思う。できれば例会の席なんかで 5～10 分話して欲しいと思う。私自身も入って 28 年ですが、先輩ライオンに聞いてみると知らない話もいっぱいある訳だから(笑)。

L. 山本) 定年はないからね、ライオンズには(笑)。

L. 鈴木) 55 周年を振り返ってということで、ありがとうございました。是非これからも後輩をご指導いただきたいです。最近の先輩はずっと天国に行くまでメンバーでおられる方が非常に多いと感じます。是非とも私もそのつもりですが、先輩ライオンも体に気をつけて終身メンバーでいただけるよう、ご活躍をいただきたいと思います。今日はありがとうございました。

CN55 周年記念式典

2016 年 4 月 3 日（日） 御殿場高原ホテル



会長 L. 山本保男の挨拶



若林御殿場市長より祝辞



静岡県アイバンク堀田理事長より祝辞



334C 地区 ZC L. 長島より祝辞



沼津 LC 会長 L. 後藤行宏より祝辞



小松 LC 会長 L. 近江修三より祝辞



山本会長より、青山御殿場市社会教育課長へ目録の贈呈



CN55 周年記念アクティビティのひとつ「市立図書館への寄付」に、青山課長よりお礼のご挨拶を頂戴しました。



御殿場 LC 一斉ローア



長期在籍者表彰の記念盾



L. 鈴木実行委員長の挨拶



L. 芹沢年洋より長期在籍表彰挨拶



長期在籍表彰ライオンのローア



L. 山崎勝正による閉会の一斉ローア



CN55周年のしめくりは参加者全員での一斉ローア

CN55 周年記念アクティビティ

渡部 陽一 氏講演会

2016 年 2 月 28 日（日） 於：御殿場市民会館大ホール

御殿場ライオンズクラブ CN 55 周年記念事業のひとつである、戦場カメラマン渡部陽一氏の講演会「命の大切さ、そして家族の絆」を、御殿場市民会館に於いて開催しました。

天候にも恵まれ、クラブメンバーの結束の成果で、多くの来場者に恵まれた大盛況の講演会も無事に終了することが出来ました。



テレビやラジオでおなじみの独特の語り口の講演は、実際に戦場に赴いた人にしか感じることが出来ないものでした。戦場での苦しみや学校で学ぶ喜びを、真剣に時には笑いも織り交ぜて、判りやすくお話されました。氏のカメラで撮影された写真一枚一枚からその言葉以上に、戦場で暮らす子供たちの想いが伝わって来ました。



献眼者一覧表 [2011.7～2016.6]

No.	献眼者名	No.	献眼者名	No.	献眼者名
516	芹澤 ふさ 様	559	関 謙三 様	602	石井 鋭二 様
517	野木 七三 様	560	村松 勝 様	603	西田多香子 様
518	滝口 さか 様	561	佐藤 初枝 様	604	加藤 稔 様
519	勝俣 幸夫 様	562	太田 広 様	605	原田 稔 様
520	満田 洋子 様	563	柴田 うめ 様	606	井上いくゑ 様
521	勝俣 太郎 様	564	渡邊 サキ 様	607	磯部 英一 様
522	岩田 孝市 様	565	土屋 一雄 様	608	尾崎 康二 様
523	鎌野 實 様	566	青木 國治 様	609	西山 弘 様
524	室伏 はる 様	567	瀬戸 康弘 様	610	野木 清 様
525	田代 英雄 様	568	芹澤 和子 様	611	稲葉 宏道 様
526	荻田 愛子 様	569	横山美代子 様	612	外山 清 様
527	渡邊 好江 様	570	勝間田啓吾 様	613	鎌野 久雄 様
528	平野はる子 様	571	植松あや子 様	614	勝又久仁治 様
529	渡邊 敏一 様	572	横山 あさ 様	615	立道 達雄 様
530	土谷 君代 様	573	野木 高道 様	616	佐藤 勝美 様
531	高田 和美 様	574	佐藤 よし 様	617	津田 富夫 様
532	眞中セツ子 様	575	関 和子 様	618	勝間田 均 様
533	坪内 和子 様	576	田代美代子 様	619	齊藤 傳 様
534	勝又伊三雄 様	577	平川 アイ 様	620	井上喜代子 様
535	望月 岩利 様	578	佐藤きの江 様	621	磯部 民子 様
536	芹澤 英雄 様	579	勝亦 芳雄 様	622	杉山ちま子 様
537	原田 博 様	580	芹澤 則子 様	623	安藤美佐保 様
538	土屋 久男 様	581	佐藤美登子 様	624	堀江 幸雄 様
539	永井 登雄 様	582	小見山 勉 様	625	永井金五郎 様
540	勝亦 正年 様	583	瀬戸 さと 様	626	石田 和子 様
541	吉川 富子 様	584	出井 博 様	627	大森奈美雄 様
542	勝亦 幸吉 様	585	杉本 道治 様	628	芹澤 富男 様
543	稲葉 豊 様	586	伊藤 行長 様	629	鈴木 教悦 様
544	勝間田和代 様	587	石井 敬三 様	630	勝亦 滋子 様
545	土屋 禮子 様	588	山崎 由美 様	631	高橋 順次 様
546	内海 直人 様	589	渥美 富朗 様	632	横山 くら 様
547	曾根崎博臣 様	590	希代 昭未 様	633	山本 くに 様
548	堀内 英男 様	591	勝又 満郎 様	634	長田 良一 様
549	太田 梅子 様	592	大庭 昇二 様	635	芹沢 正人 様
550	松岡 林衛 様	593	松島 みや 様	636	芹澤 すが 様
551	芹澤 みね 様	594	勝又 千治 様	637	土屋 節子 様
552	土屋 重郎 様	595	勝又 護雅 様	638	芹澤 幸 様
553	井石 清明 様	596	勝又 新吾 様	639	塩川 光男 様
554	桐谷 鹿尾 様	597	長田 俊一 様	640	海野 秀明 様
555	関口 文子 様	598	大内テツ子 様	641	山崎 良一 様
556	高杉 亨 様	599	羽田 良雄 様	642	太田 敦子 様
557	野木 貞雄 様	600	勝又きぬ江 様	643	池谷 喜幸 様
558	中川 明 様	601	土屋さよ子 様		

物故ライオン [年度別]

年度	お名前	
2011.4 ~ 2012.3	該当者なし	
2012.4 ~ 2013.3	故 L. 原田 博 2012.4.9	
2013.4 ~ 2014.3	該当者なし	
2014.4 ~ 2015.3	故 L. 稲葉 宏道 2015.2.1	
2015.4 ~ 2016.3	故 L. 安藤 美佐保 2015.8.16	
	故 L. 堀江 幸雄 2015.8.29	
	故 L. 高橋 富美子 2015.12.4	

今は亡きライオンの方々のご冥福を心よりお祈りいたします

あゆみ「継続アクティビティ」

百年の計・富士山に緑を返そう

富士山(御殿場口)の歴史

- 1707 年（宝永四年）の噴火で富士山南麓は一面の砂礫（スコリア）の斜面となる。
- 御殿場口登山道は標高約 1500 m、オフロード車の進入や、雪崩や雨による土砂流失が繰り返し発生し、荒れた砂礫地帯に変わった。この高山荒地にもバッコヤナギやフジアザミはしっかり根を張り育つことが判り、植樹がスタートしました。

四半世紀に渡る植樹活動のあゆみ

- 1991 年壮大な百年計画のアクティビティが始まる。
荒涼の砂礫地に緑を蘇らせる活動の手始めは、バッコヤナギ植樹です。バッコヤナギが着生し根



を張れば砂の流失が止まり、やがて落ち葉が腐葉土となり他の植物が生育、草原となって安定した森を形成します。

25年間のあゆみ

植栽本数	1991 年から 2015 年
	バッコヤナギ…………… 44,689 本 フジアザミ…………… 13,550 本
協力団体	静岡県環境保全室・御殿場市
	玉穂財産区・御殿場西中学校
	五十雀山歩会・緑の会
	富士学校陸曹会・横浜桜梅 LC
	富士急行
協力者数	延べ …………… 6,000 人
費用 累計	御殿場ライオンズ………… 10,680,000 円
	静岡県…………… 4,030,000 円



バッコヤナギの20ヶ月

- 秋（10月のライオンズ奉仕デー）富士山御殿場口五合目付近に自生するバッコヤナギの枝 2000 本～ 3000 本を採集。御殿場西中学校をはじめ、市内数箇所の圃場に挿し木。
- 春（3月下旬）一回目の草取りと圃場整備。
- 夏（7月下旬）二回目の草取りと苗木の消毒。
- 翌年の初夏（5月頃）20ヶ月目のバッコヤナギをポッドに植え込み、6月第一例会で富士山に植樹。



あゆみ「継続アクティビティ」

献眼・献血活動

御殿場ライオンズクラブの献眼運動は 1973 年 7 月アイバンク推進委員会が発足し、1976 年 12 月にメンバーのご母堂様が逝去され、最初の献眼者となり活動が始まりました。メンバーは献

眼登録運動、献眼時の立会いや通夜（アイバンク理事長感謝状 / 334-C 地区ガバナー感謝状）告別式（弔辞の拝読）への参列。前年度献眼者への新盆供花を実施しております。



毎年 7 月に御殿場商工会館にて献血と献眼登録、9 月に市民交流センターふじざくらにて献眼登録を実施。11 月には献眼者に対し厚生労働大臣感謝状伝達式を執り行っております。

角膜移植を受けた方の『見える喜び』・献眼された方の『光が受け継がれる喜び』双方の喜びを知るたびに、私達の『奉仕させていただく喜び』は大きく膨らみます。献眼運動の大切さを再確認し、『一人でも多くの方に光を』合い言葉に献眼運動を推進しています。





会長 坪口榮二

壺峰富士の麓に春風が薫る素晴らしい季節に、御殿場ライオンズクラブ CN50 周年を多くのメンバーと共に、御殿場市長若林洋平様をはじめ多くのご来賓の皆様、ならびに 334-C 地区ガバナー L 長岡安成以下地区役員をお迎えして盛大に開催できましたことは、この上ない感激であり厚く御礼申し上げます。

当クラブは 1960 年 10 月スポンサークラブの沼津ライオンズクラブにご指導を賜り、当時の御殿場市長勝又春一様を中心に 34 名のメンバーで結成され、翌年 5 月 14 日に認証状が伝達されました。以来 50 年間友愛と相互理解と地域社会に奉仕の精神で多くの先輩ライオンの皆様のご指導

のもと、クラブの歴史を引き継いでまいりました。

また、長期間奉仕活動が継続出来たことは、市民の皆様や関係各位そして多くの先輩ライオンのご協力とご理解によるものと心より感謝申し上げます。

50 周年を迎えた御殿場ライオンズクラブ今年度スローガンは「今こそ団結のとき、固い友情の絆で未来に繋げよう」とし、この 50 周年を大きな節目として、引き継がれた伝統を大切に、地域社会や人類平和の為に CN100 周年を目指し全ての会員で精進することをここにお誓い申し上げます。

今後も皆様方の益々のご健勝とご繁栄を祈念申し上げますと共に、御殿場ライオンズクラブにこれからもご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

御殿場ライオンズクラブ CN50 周年記念式典

2011 年 4 月 24 日（日） 於：御殿場高原ホテル



2011 年 4 月 24 日（日）に、御殿場ライオンズクラブ CN50 周年記念式典が御殿場高原ホテル開催にて開催されました。

会長 長島 晃一

本年度伝統ある御殿場ライオンズクラブ会長を務めさせて頂きました。前年度 CN50 周年記念行事は幾多の困難を乗り越え、クラブメンバー全員の協力のもとに盛大に又厳粛に挙行されたことはクラブの歴史に大きく刻まれました。



まだまだ東日本大震災による未曾有の被害を受け、未だ収束の目処さえつかない原発事故等々で日本の将来、我々の生活環境に多くの不安を抱えたままです。我々人間は自然の力に対してはなすすべもなく、日頃より何事にも「謙虚」に行動しなくてはと強く感じている次第です。

本年一年間メンバーの皆様と健康で明るく、楽しく、前向きに過ごせたことは、新たなる 50 年へ向かって素晴らしいスタートとなりました。メンバーの皆様には本当にご協力ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

5 代目移動図書館ライオンズ号出発式

2011 年 12 月 13 日（水） 於：御殿場市立図書館



1971 年 4 月の初代ライオンズ号が出発してから歴史を重ね、2011 年 12 月新たに 5 代目移動図書館ライオンズ号が出発することとなりました。



会長 土屋 廣実

最終例会を迎え、まずは皆様に一年間大変お世話になりましたことをお礼申し上げます。ただただ感謝あるのみです。一年間のアクティビティーは、すべて「優」の成績で達成できたと思います。これはすべて皆様のご協力で達成出来たものと感謝しております。

おかげさまで、先日の地区年次大会では、グッドスタンディング賞、会員増強賞、献眼運動推進賞と3つもの表彰を受けることができました。GM.GLT 委員長のL高村、幹事のL外山と私3人が壇上で受賞することができましたが、これも1年間皆様のご協力をいただいたおかげであると、心より感謝しております。

静岡県アイバンク評議員会総会においては、御殿場市遺族会様が「献眼運動を推進し、その地域または団体より多数の献眼者の協力を得ると共に献眼運動の推進に寄与した団体」と言うことで真っ先に表彰されました。235名の登録をいただいたことを評価されたようです。クラブと合わせると全体の20%をやっている計算になります。

心残り、増強目標の100名が達成できなかったことです。しかし一人の退会者もなく、7名の新しい仲間を迎えることができ、95名になったことは本当に嬉しい限りです。例会出席率も常に80%以上でほかのクラブにも自慢できまして、皆さまのご協力が本当に嬉しかったです。

御殿場ライオンズクラブが益々活躍できますよう、全員のご協力をお願いいたしまして、御礼のご挨拶とさせていただきます。1年間、ご指導、ご協力、本当にありがとうございました。

ライオンズクラブ国際協会 334 複合地区第 59 回年次大会

2013 年 6 月 9 日（土） 於：岐阜長良川国際会議場

334-B 地区から日本人として二人目の国際会長を送り出すべく、候補者 L. 山田寛紘を応援するために多くのメンバーが駆けつけました。





会長 鎌野茂樹

御殿場ライオンズクラブ第 1295 回例会を持ちまして、最終例会となりましたが多数のメンバーの皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。

一年間を振り返りますと、メンバーの皆様には積極的に例会にご参加をいただき、当初計画させていただきました事業を実行することが出来ました。誠にありがとうございました。

富士山例会に於きましては、環境保全委員会に万全なる準備をしていただき、天候にも恵まれ、7,500 本という

沢山のバッコヤナギやフジアザミの苗木を植えることが出来ました。

また、毎年のごとでございますが 300 人分の豚汁を振舞うことが出来ましたこと、飲食関係のメンバーの皆様に改めて御礼を申し上げます。

月見例会に始まり忘年例会、花見例会、そして最終一泊例会、計画姉妹提携委員会の皆様本当にご苦労様でした。一年間メンバーの皆様を支えられ、無事に終えることが出来ました。本当にありがとうございました。

日本アイバンク協会第 6 回今泉賞受賞

2014 年 7 月 25 日（金） 於：東京国際フォーラム



日本アイバンク連絡協議会の席上にて、御殿場ライオンズクラブが第 6 回今泉賞を、日本アイバンク協会金井理事長より表彰していただきました（これに先立つ 6 月 19 日には静岡県アイバンク様より献眼登録に貢献した団体として表彰していただきました）。

会長 渡邊 功

平成 26 年 7 月に御殿場ライオンズクラブ会長に就任して以来、幹事 L. 太田勲・会計 L. 勝亦政文・テーマー L. 勝又明彦・テールツイスター L. 芹沢邦芳共々クラブ運営に携わって参りました。五役の皆様、一年間本当にお疲れ様でした。今期を振り返ってみますと、年度早々に YCE 青少年受け入れ活動があり、ルーマニアからの留学生マダリーナ嬢の受け入れがありました。L. 勝間田誠、L. 芹澤卓司には、ホームステイ受け入れファミリーとしてご家族共々、大変なご協力を頂きましたことにあらためて御礼申し上げます。

また、継続アクティビティである、献眼・献血活動や富士山五合目御殿場口での植樹活動「百年の計・富士山に緑を返そう」など御殿場ライオンズクラブには、多くの長年に渡り先輩方が培って来られた社会奉仕活動があります。これからもメンバーとして、ライオンズ活動に一層精進して参る所存でございます。一年間、本当にありがとうございました。

最後になりますが、本年度を最後に事務局の滝口春枝さんが退職されます。長年に渡り、御殿場ライオンズを支えてくださり、本当にありがとうございました。



姉妹提携 30 周年記念交流会

2014 年 11 月 15 日(土)・16 日(日) 於：エクシブ浜名湖

姉妹提携 30 周年の記念交流会が浜松市のエクシブ浜名湖に於いて、小松 LC 17 名と御殿場 LC 29 名の合計 46 名が参加し盛大に行われました。



キャビネット年次役員一覧表

1965～1966	Z C	橋本 寛次				
1969～1970	Z C	勝又 藤男				
1970～1971	Z C	勝又 藤男	3R PR委員	高橋 英雄		
1974～1975	Z C	平賀 石雄				
1975～1976	会員増強委員長	平賀 石雄				
1980～1981	R C	高山 文麿	3R PR委員	渡辺 博愛		
1981～1982	レオ委員長	小松 忠	地区レオ副委員長	旭 英順		
1982～1983	3R レオ委員	小早川 滋				
1983～1984	Z C	高橋 英雄	3R PR委員	旭 英順		
1984～1985	複合地区レオ委員長	小松 忠	地区レオ副委員長	山崎 晴三	3R レオ委員	高梨 三夫
1985～1986	3R レオ委員	小野 修治				
1986～1987	3R レオ委員	太田川 松雄				
1987～1988	3R レオ委員	杉山 忠夫				
1988～1989	Z C	小早川 滋				
1990～1991	3R YE委員	藤本 忠				
1991～1992	3R 献眼・献腎・ 献血委員	井上 高臣				
1992～1993	R C	浜野 照彦	3R PR委員	藤本 忠		
1993～1994	環境保全委員長	山崎 勝正	Z C	池谷 喜幸		
1995～1996	R C	山崎 勝正	3R PR委員	井上 高臣		
1996～1997	副地区ガバナー	山崎 勝正				
1997～1998	地区ガバナー	山崎 勝正	キャビネット幹事	井上 高臣	キャビネット会計	石井 敬三
	年次大会委員長	旭 英順	国際大会委員長 兼キャビネット副幹事	立道 幸男	会員指導力育成委員長	長田 高則
1998～1999	名誉顧問会議長 前ガバナー	山崎 勝正	キャビネット 会計監査委員	石井 敬三	Z C	勝俣 幸雄
1999～2000	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
2000～2001	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正	環境保全委員長	芹沢 年洋	3R YE委員	根上 清次
2002～2003	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正	会則委員長	井上 高臣		
2003～2004	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正	会則委員長	井上 高臣	Z C	石井 敬三
2004～2005	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正	献眼・献腎・献血 推進委員長	坪口 榮二		
2005～2006	334複合地区 指導力育成・会員・ エクステンション委員長・名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
2006～2007	334複合地区 MERL委員長・名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
2007～2008	334複合地区 献眼・献腎・献血・ 骨髄移植推進委員長・名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
2008～2009	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正	Z C	鎌野 忠	3R YE国際協調委員	長島 晃一
2009～2010	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
2010～2011	334複合地区 大会委員長・名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
	334複合地区 MERL委員・MERL委員長	稲葉 宏道			PR委員長	鈴木 和夫
2011～2012	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
2012～2013	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
2013～2014	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正	Z C	坪口 榮二	3R 献眼・献腎・ 献血・環境保全委員	小野田 良夫
2014～2015	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正				
2015～2016	名誉顧問元ガバナー	山崎 勝正	Z C	長島 晃一		

歴代五役一覧表

	会 長	幹 事	会 計	ライオンテーマー	テールツイスター
1960～1961	勝又 春一	斎藤 元治	勝間田貞治	中島 邦彦	芹沢 勇吉
1961～1962	勝又 春一	斎藤 元治	勝間田貞治	中島 邦彦	芹沢 勇吉
1962～1963	勝又 春一	斎藤 元治	勝間田貞治	中島 邦彦	勝又 敏雄
1963～1964	勝又 春一	高山 文麿	勝又 忠	中島 邦彦	藤田 昌平
1964～1965	勝又 春一	平賀 石雄	石川権次郎	中島 邦彦	中垣内喜一
1965～1966	勝又 藤男	平賀 石雄	植松 平地	浜野 照彦	中島 邦彦
1966～1967	勝又 藤男	今坂 勝利	中村 久作	堀内 英男	加藤 宏
1967～1968	勝又 藤男	高橋 英雄	榎本 泰蔵	横山 謙吾	長島善次郎
1968～1969	勝又 藤男	中島 邦彦	斎藤 等	芹沢 昌雄	栗林 義春
1969～1970	橋本 寛次	堀内 英男	土屋 賢市	杉山 稔	島田吉五郎
1970～1971	今坂 勝利	横山 謙吾	永井 博士	小早川 滋	渡辺 博愛
1971～1972	植松 平地	小松 忠	勝又 三郎	芹沢 博	鎌野 治美
1972～1973	加藤 亀雄	石川権次郎	長島善次郎	鈴木 万作	芹沢 博
1973～1974	平賀 石雄	勝又 三郎	沼田 治郎	湯山 忠臣	渡辺 徳治
1974～1975	勝俣 美雄	小宮山 博	勝又 儀雄	池谷 喜幸	松本 朝之
1975～1976	杉山恒次郎	浜野 照彦	鈴木 俊助	山崎 晴三	鎌野 辰雄
1976～1977	高山 文麿	渡辺 博愛	杉山 啓一	堀江 幸雄	西田 四郎
1977～1978	小松 忠	小早川 滋	伊倉 重生	青木 国治	斉藤 孝男
1978～1979	石川権次郎	山崎 晴三	夏賀 貞二	小幡 弘夫	杉山 芳一
1979～1980	勝又 三郎	勝俣 幸雄	鈴木 万作	野村 弘道	田代 芳国
1980～1981	高橋 英雄	渡辺 徳治	鎌野 治美	杉崎 清	山崎 晴三
1981～1982	伊倉 重生	堀江 幸雄	栗林 義春	根上 欣也	植松 哲
1982～1983	横山 謙吾	山崎 勝正	岩田 富雄	杉山 忠夫	高梨 三夫
1983～1984	浜野 照彦	湯山 忠臣	斉藤 孝男	勝又 三郎	芹沢 年洋
1984～1985	渡辺 博愛	池谷 喜幸	小幡 弘夫	山崎 健次	真中 治俊
1985～1986	堀内 英男	旭 英順	植松 哲	根上 清次	原田 博
1986～1987	小早川 滋	勝又 三郎	山崎 勝正	村上 善一	岩田 睦
1987～1988	勝俣 幸雄	妹尾 輝満	杉本 道治	石井 敬三	荒井 譲
1988～1989	堀江 幸雄	真中 治俊	村松 勝	内海 勇治	高柳 金作
1989～1990	斉藤 孝男	根上 欣也	杉山 忠夫	高橋 順次	長島 晃一
1990～1991	山崎 勝正	高柳 金作	杉崎 清	原 久昌	高村 秀幸
1991～1992	池谷 喜幸	根上 清次	岩田 睦	稲葉 宏道	勝俣 清一
1992～1993	旭 英順	内海 勇治	高梨 三夫	夏賀 定治	内海 剛
1993～1994	杉本 道治	石井 敬三	村上 善一	鈴木 教悦	田中 武夫
1994～1995	勝又 三郎	原田 博	井上 高臣	菅沼 弘	勝間田一博
1995～1996	妹尾 輝満	川合 国臣	太田川松雄	坪口 榮二	前原 和敏
1996～1997	高梨 三夫	鈴木 孝昭	榊原 隆良	鎌野 忠	立道 幸男
1997～1998	横山 喬	稲葉 宏道	小林 昭	森谷 亮次	田代 雅夫
1998～1999	根上 清次	鈴木 和夫	内海 剛	矢後 芳博	前田 征男
1999～2000	芹沢 年洋	勝間田一博	鎌野 忠	土屋 廣実	芹沢 邦夫
2000～2001	石井 敬三	高村 秀幸	長田 高則	渡邊 功	遠藤 進
2001～2002	井上 高臣	坪口 榮二	永井 吉治	勝間田五郎	芹沢 孝寿
2002～2003	鈴木 教悦	遠藤 進	田中 武夫	鎌野 茂樹	武原 本行
2003～2004	鎌野 忠	向山 瑞成	長島 晃一	勝間田啓司	勝又 正敏
2004～2005	立道 幸男	土屋 廣実	渡邊 功	片山 勝廣	服部 貢己
2005～2006	稲葉 宏道	菅沼 弘	武原 本行	関口 章	小松 隆男
2006～2007	長田 高則	勝間田五郎	芹沢 邦夫	小野田良夫	鎌野 純一
2007～2008	鈴木 和夫	鎌野 茂樹	山本 保男	芹澤 卓司	土屋 建城
2008～2009	高村 秀幸	勝間田啓司	前原 和敏	外山 恵市	根上 武久
2009～2010	勝間田一博	小野田良夫	関口 章	鈴木 美男	土屋 幸一
2010～2011	坪口 榮二	芹澤 卓司	服部 貢己	菅沼 大介	勝亦 政文
2011～2012	長島 晃一	根上 武久	矢後 芳博	勝亦 英樹	堀口 繁
2012～2013	土屋 廣実	外山 恵市	片山 勝廣	嶋田 正	太田 勲
2013～2014	鎌野 茂樹	鈴木 美男	土屋 建城	勝又 博司	野村 弘徳
2014～2015	渡邊 功	太田 勲	勝亦 政文	勝又 明彦	芹沢 邦芳
2015～2016	山本 保男	塩川 講吉	芹澤 孝寿	土屋 雅人	駿藤友次郎

来賓・参加者

来賓ご芳名

御殿場市長	若林 洋平 様
御殿場市教育委員会 教育長	勝又 将雄 様
静岡県アイバンク 理事長	堀田 喜裕 様
御殿場市・小山町 広域行政組合 消防本部 消防長	田代 佳丸 様
御殿場西中学校 校長	小松 孝和 様
御殿場市PTA連合会 会長	勝又 啓友 様
御殿場市教育委員会 教育部 社会教育課 課長	青山 公彦 様

ライオンズクラブ関係来賓ご芳名

名誉顧問・元地区ガバナー	L. 長岡 安成
名誉顧問・元地区ガバナー	L. 山崎 勝正
3 R 3 Z Z C	L. 長島 晃一
3 R P R・L 情報・IT 委員	L. 天野 伸春
沼津ライオンズクラブ 会長	L. 後藤 行宏
小松ライオンズクラブ 会長	L. 近江 修三
横浜梅桜ライオンズクラブ 会長	L. 福田 昭

式典参加者名

沼津ライオンズクラブ

L. 後藤 行宏 L. 土屋 達郎 L. 柏木 雅博

裾野ライオンズクラブ

L. 斎藤 三雄 L. 植松 敬之 L. 林 将

小山ライオンズクラブ

L. 大工原政夫 L. 鷹嶋 邦彦 L. 益田 秀明

清水町ライオンズクラブ

L. 松本 豊久 L. 寺尾英一郎 L. 江川 宗隆

長泉ライオンズクラブ

L. 関 知典 L. 永井 芳伸 L. 加藤 博子

小松ライオンズクラブ

L. 嵐 良隆	L. 石原丈太郎	L. 今出 真稔	L. 今村 彰英
L. 近江 修三	L. 太田 晴彦	L. 岡田 恭直	L. 加藤 憲夫
L. 小前田 彰	L. 笹木 幸博	L. 塩崎麻理亜	L. 島 豊久
L. 園田 裕光	L. 武田 新平	L. 東本 一郎	L. 平島雄一郎
L. 藤田 秀	L. 水沼 秀樹	L. 南井 利信	L. 宮竹 昭彦
L. 茗荷谷 豊	L. 山内 勇	L. 吉光 岳文	

横浜梅櫻ライオンズクラブ

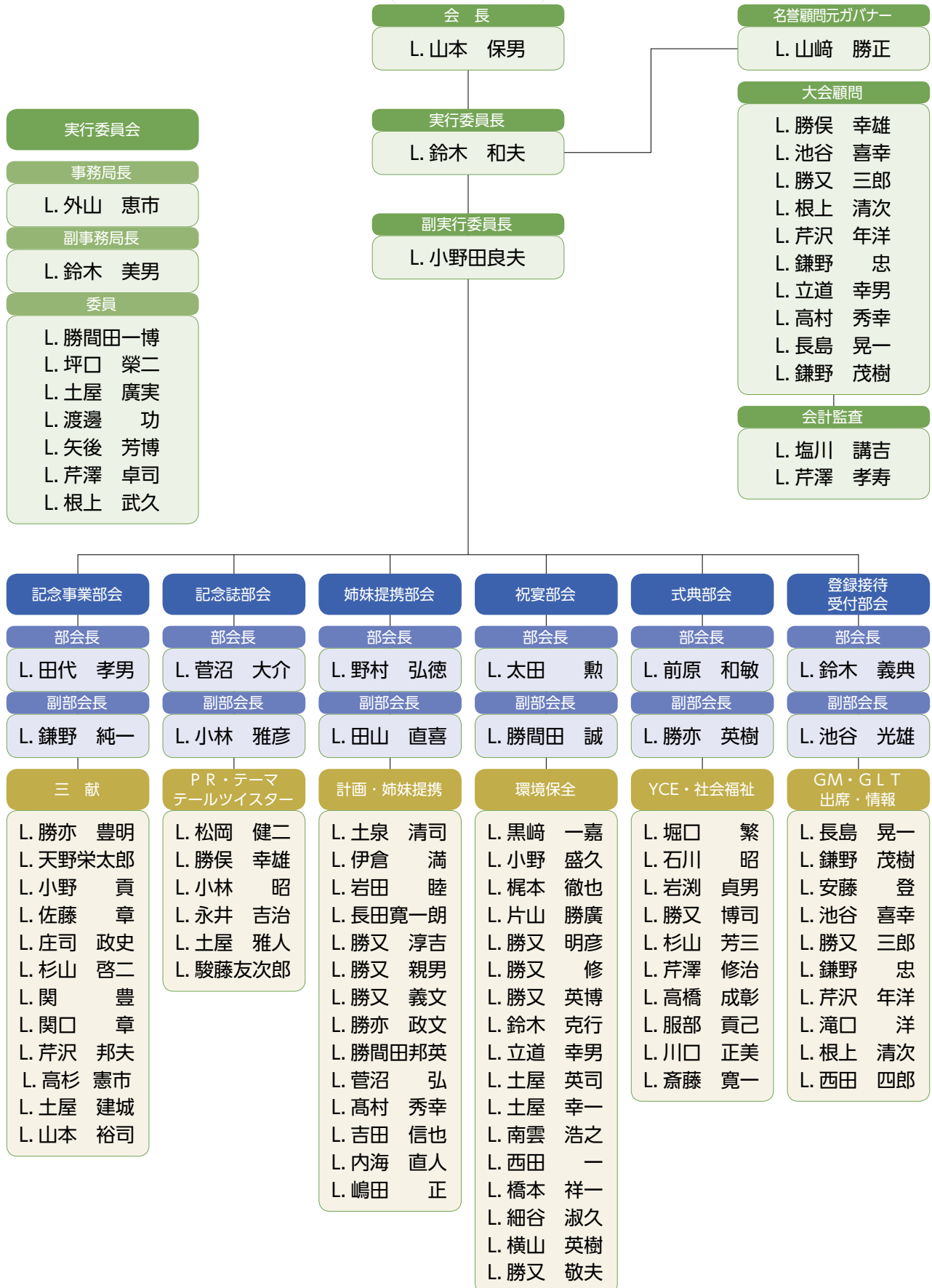
L. 桐山梨恵子 L. 庄司 和正 L. 近野 照彦 L. 福田 昭

御殿場ライオンズクラブ

L. 天野栄太郎	L. 安藤 登	L. 伊倉 満	L. 池谷 光雄
L. 石川 昭	L. 岩田 睦	L. 岩渕 貞男	L. 太田 勲
L. 小野田良夫	L. 梶本 徹也	L. 片山 勝廣	L. 勝又 明彦
L. 勝又 修	L. 勝又 三郎	L. 勝又 淳吉	L. 勝又 親男
L. 勝又 英博	L. 勝又 博司	L. 勝又 義文	L. 勝俣 幸雄
L. 勝亦 豊明	L. 勝亦 英樹	L. 勝亦 政文	L. 勝間田一博
L. 勝間田邦英	L. 勝間田 誠	L. 鎌野 茂樹	L. 鎌野 純一
L. 黒崎 一嘉	L. 小林 昭	L. 小林 雅彦	L. 斉藤 寛一
L. 佐藤 章	L. 塩川 講吉	L. 庄司 政史	L. 菅沼 大介
L. 菅沼 弘	L. 杉山 啓二	L. 杉山 芳三	L. 鈴木 和夫
L. 鈴木 克行	L. 鈴木 美男	L. 鈴木 義典	L. 駿藤友次郎
L. 関 豊	L. 芹沢 邦夫	L. 芹澤 孝寿	L. 芹澤 修治
L. 芹澤 卓司	L. 芹沢 年洋	L. 高杉 憲市	L. 高橋 成彰
L. 滝口 洋	L. 田代 孝男	L. 立道 幸男	L. 田山 直喜
L. 土屋 幸一	L. 土屋 建城	L. 土屋 廣実	L. 土屋 雅人
L. 坪口 榮二	L. 外山 恵市	L. 長島 晃一	L. 南雲 浩之
L. 西田 一	L. 根上 清次	L. 根上 武久	L. 野村 弘徳
L. 橋本 祥一	L. 服部 貢己	L. 細谷 淑久	L. 堀口 繁
L. 前原 和敏	L. 松岡 健二	L. 矢後 芳博	L. 山崎 勝正
L. 山本 保男	L. 山本 裕司	L. 横山 英樹	L. 吉田 信也
L. 渡邊 功			
L. 岩田 郁代	L. 岩渕 栄子	L. 小野田由美	L. 片山 千里
L. 勝又 満子	L. 塩川 容子	L. 鈴木けい子	L. 鈴木千代子
L. 芹澤美恵子	L. 芹澤 正子	L. 芹沢 治代	L. 田代 建子
L. 田山 照乃	L. 坪口 幸枝	L. 長島 絹代	L. 根上 悦子
L. 野村 雅恵	L. 堀口 栄子	L. 前原 末子	L. 矢後 好美
L. 山本 光子	L. 渡邊 雅恵		

事務局員 鈴木 享子
前事務局員 滝口 春枝

CN55 周年記念式典組織表



姉妹提携クラブとの交流

小松ライオンズクラブとゴルフ&観光交流

2016年4月4日(月)



ゴルフ交流組

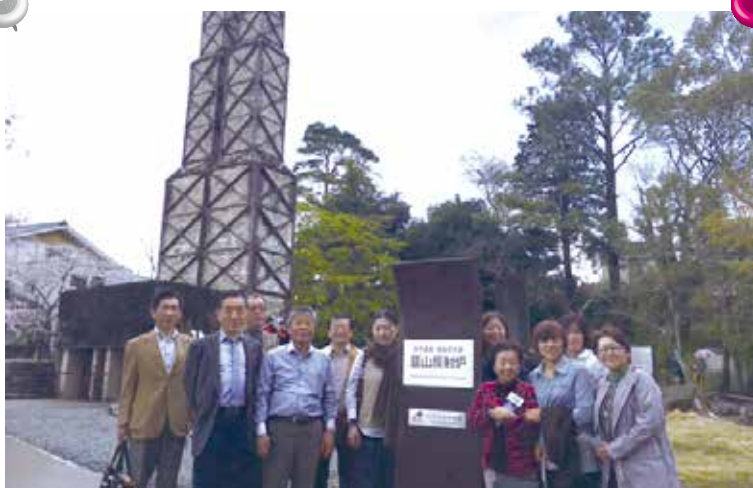
太平洋クラブ御殿場コース

参加者	小松 LC	18 名
	横浜桜梅 LC	3 名
	御殿場 LC	18 名

観光交流組

三島～沼津周遊コース

参加者	小松 LC	16 名
	御殿場 LC	5 名



三島スカイウォーク～
三島反射炉（世界文化遺産）～
沼津港～二の岡ハム～
えびせんべいの里



編集後記

1960年10月25日に34名で結成した御殿場ライオンズクラブは平成28年の春、CN55周年を迎えました。結成以来385名の入会者があり、現在98名のメンバーが在籍しております。

55周年の記念誌を発行するにあたり、写真・記事・記録の収集及び構成はPR委員会一同で行ない、事務局鈴木さんには特にお手数をお掛けしました。また、岳麓印刷(株)や多くの皆様にご協力を戴きありがとうございました。

2016年6月

CN55 周年実行委員会

記念誌担当部会

L. 菅沼 大介	L. 小林 雅彦
L. 松岡 健二	L. 勝俣 幸雄
L. 小林 昭	L. 永井 吉治
L. 土屋 雅人	L. 駿藤友次郎

表紙写真提供：菅沼英巳様(御殿場市川島田)